

ガス透過防止膜(ガスバリア/シールド膜)

■ ガス透過防止膜(ガスバリア/シールド膜)とは？

ガスバリア被膜とはコーティングすることにより水素や酸素などの気体を透過しづらくし基材の劣化を抑制する被膜です。ガスバリア被膜の特徴としては金属だけでなく、樹脂やゴムにもコーティング加工でき、フィルムでは対応できない複雑な形状にもコーティング加工できます。

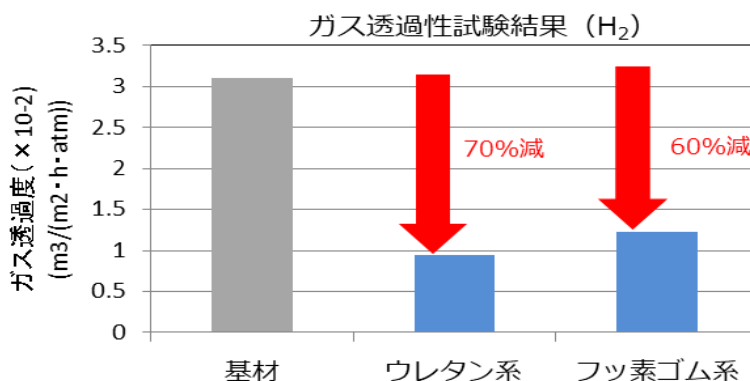


ガス透過防止膜
(ガスバリア/シールド膜)の柔軟性

■ ガス透過防止膜(ガスバリア/シールド膜)の主な特徴



ガス透過防止膜
(ガスバリア/シールド膜)の外観



ガス透過防止膜の効果
(基材:EPDM (1mm厚))

■ ガス透過防止膜の対応材質と使用目的/使用用途

対応材質： 金属、樹脂、ゴムなど様々な素材にコーティング加工可能

使用目的： 基材の腐食や酸化劣化に対する保護膜効果、ガス抜けの抑制

使用用途： 樹脂材やO-リングへの保護膜など

■ ガス透過防止膜の性能表

塗料番号	AD-09003-6	AA-38002-4
樹脂系統	ウレタン系	フッ素ゴム系
色調	シルバー	シルバー
塗布方法	スプレー	スプレー
硬化温度	100℃	150℃
時間	60分	60分
膜厚	25~30μm	25~30μm
耐熱性	○	◎
耐屈曲性	○	○

* 本データは一例であり、数値等を保証するものではありません。資料掲載の情報は、参考情報となります。